

令和6年度 敬老作文

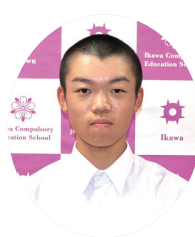
義務教育学校2年生、5年生、8年生を対象として敬老作文の応募をいただき、全体から最優秀賞1点、各学年それぞれから優秀賞3点ずつの計10点の入賞作品が決まりました。

入賞された方々の敬老作文をご紹介します。

最優秀賞

自慢の一品と人生の心得

義務教育学校八年



●●●●● 新聞さん
(新聞)

私は祖母と一緒に住んでいます。いつも見送ってくれたり、帰りには外で出迎えてくれたりしてくれます。そのときの、「おかえり」という声をきくととてもうれしく、安心します。この他にも、祖母が私のためにしてくれることは数えきれないほどあります。

例えば、料理です。祖母は毎日、バランスがよくとてもおいしいご飯を作ってくれます。私が今健康な体で野球をできているのは、幼少期から祖母の料理を食べてきたおかげだと思っています。また、私は毎日帰宅すると祖母に「今日の晩ごはんなに？」と聞きます。すると祖母は笑って、「今日はつぐちゃんの好きな○○だよ！」と答えてくれます。私はこのときを心待ちにして、帰りの自転車を漕いでいます。

また、祖母は私に祖母が若い頃の話をよくしてくれます。多種多様なエピソードがあり、飽きることがありません。祖母が若い頃いた岐阜県の話や、働いていた同僚との話が多いです。い

つも笑って面白おかしく話してくれるのですが、その中で人との付き合い方などで大事なことも教えてくれます。印象深いのは、「広く浅く付き合うことが大事」という言葉と、「時には八方美人にならなきゃいけないことだってある」という言葉です。これは祖母の経験からの言葉で、決して適当に付き合えばいいという意味ではなく、だれとも仲良くし、だれにも嫌な思いはさせるという意味だそうです。私はこれに非常に納得し、心に留めておこうと考えました。

このように、祖母は私の体も心も成長させてくれる大きな存在です。これからたくさん話して、たくさん笑い合いたいです。ずっと健康で元気でいてください。

優秀賞

おばあちゃんのチャーハン

義務教育学校二年



●●●●● 小今戸さん
(小今戸)

わたしのおばあちゃんは、チャーハンをつくるのがうまいです。おばあちゃんのチャーハンには、ねぎとごはんがたまごが入っています。

チャーハンを食べられる日は、おとまりしたつぎの日のあさときまっています。おばあちゃんのチャーハンは、一口食べるとじゅわあっと口の中においしいあじが広がっていきます。わたしが、

「チャーハン、おいしいね。」

と言うと、おばあちゃんは、にっこりわらって、

「ありがとう。」

と言ってくれます。

おばあちゃんに、チャーハンの作り方をきいてみました。

さいしょに、あつくしたフライパンにあぶらを入れます。つぎに、フライパンにたまごをながしこみ、ふわふわのいりたまごを作ります。それから、たまごをとり出し、あぶらを少し入れてごはんを入れます。しお、こしう、とりがらスープのもとを入れてあじをととのえます。たまごをもどしてねぎを入れていためます。さいごにしょうゆを入れたらでき上がりです。シャキン、シャキン。おばあちゃんがねぎを切る音がびびきます。とおつても、いい音です。チャーハンができ上がると、おさらにもりつけます。たまごしょうゆがまざったごはんの上にねぎがのっています。ねぎのいいかおりがして、早く食べたいという気持ちになります。

ほうちようやなべをつかうのはあぶないので、まだ、チャーハンをつくるお手つだいをしたことがあります。

おばあとおじい

義務教育学校二年



●● ●●さん
(羽立)

おばあは、いつもあさ早くおきて、
おいしいあさごはんを作ってくれま
す。

あさ、肉じゃがをつくってくれることもあります。じゃがいもがほくほくしていて、とてもおいしいです。おばあがにぎってくれるおにぎりも、さいこう。一こだったらぺろりと食べちゃいます。

夕はんには、マールボーどうふやオムライス、ひじきを作ってくれます。おばあは、まるでレストランのコックさんのようです。

「ただいま。」
家にかえると、
「おかえり。」

と言っ
て、お
やつ
も出
して
くれ
ます。

おじいは、田んぼのしごとやたけのしごとをがんばっています。

おじいのえ顔、とってもやさしいで

す。田んぼやはたけのしごとがたいへんだらうなと思って、あるとき、

「おじい、あめをあげるね。」

と言ってあめをあげました。おじい

「は、にっこりして、
「ありがとう。」」

言ってくれました。

今は、あまりはたけや田んぼの手つ
だいができませんが、これからは、で
きるだけたくさん手つだおうと思っ
ています。そんなときは、おじい、ゆっ
くり休んでいていいからね。

おばあとおじいへ。こんど、しょく

ざいを買いにいいね。はたけからとれたおじいを作ったやさいと買った

しょくざいで、おばあ、おいしいごは

んを作ってね。ずうっとおばあんの作っ
たごはんが食べたいな。だから、二人

とも長生きしてね。

わたしのすきなおおばば

義務教育学校二年



●● ●●さん
(坂本)

おおばは、八十三さい。あき田し
で一人です。

おおばばは、はたけでやさいをそだてるのが上手です。そだてている夏のやさいは、トマト、きゅうり、なすです。夏、おおばばの家に行くと、トマトやきゅうりがたくさんしゅうかくできるので、たのしみです。おおばばのつくるやさいは、とてもおいしいです。

この前、おおばの家におとまりに行きました。おおばは、じやがいももそだてています。おおばに、「じやがいも、いっしょにほるか。」とたずねられました。

「うん。」

わたしは、おおばといっしょにいもほりをするにしました。

手ぶくろをはめて、
じゅんびオー

ケー。はたけでもほりをはじめました。いもをほると、ビー玉ぐらいの大

きさからやきゆうボールくらいの大きさ

さまざま、いろいろな大きさのいもがほ

れました。おおばとわたしの二人

で、大きなことが二つ分ほれました。

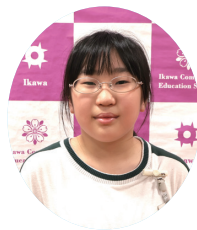
いもほりがおわると、家の中でいっしょにあそびました。じぶんでもってきたからばこの中のきらきらのほうせきのおもちやをつかってあそびました。たのしかったです。

たのしかったです。

また、おとまりしたときに、おおば
 ばとはたけでやさいをしゅうかくした
 り、あそんだりしたいです。

わたしのおばあちゃん

義務教育学校五年



●● ●●さん
(街道)

わたしのおばあちゃんは秋田市の泉
というところに住んでいます。おばあ
ちゃんは料理が上手でとてもやさしい
です。特に、にこみハンバーグが好き
です。おばあちゃんの家に行くとおか
しをたくさん用意してくれます。おば
あちゃんはさいほうもとても上手で
す。わたしの大切なぬいぐるみがこわ
れたときもささっと直してくれます。

おばあちゃんはトランプやお絵かきなどで遊んでくれます。夜ごはんも作ってくれます。わたしやお姉ちゃんの好みをしっかり覚えてくれていてわたしたちの好きな料理をたくさん作っ

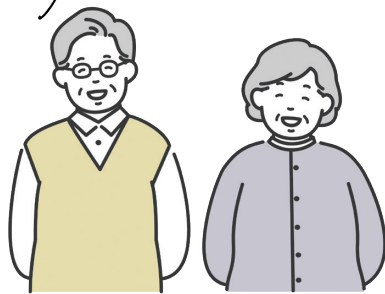
てくれます。

おばあちゃんはお買い物についてきてくれます。おばあちゃんと家族でおいしいちゃんの畑にいちごやさつまいもなどをとりにいけます。春にはいちごがたくさん送られてきていちごミルクなどをつくりまします。秋にはさつまいもをほりに行くのでたくさんさつまいもを食べられます。

わたしはおばあちゃんに料理を教えてもらいたいです。さいほうも教えてもらって自分の服を直したいです。そしておばあちゃんの家事の手伝いをしたいです。

おばあちゃん、いつもわたしやお姉ちゃんのことを考えてくれてありがとうございます。わたしの好きな事をほめてくれたり好きな食べ物をおぼえてくれたりしてとてもうれしいです。これから長生きしてください。とおばあちゃんに感謝の気持ちを、たくさん伝えたいです。

おじいちゃんおばあちゃん
いつもありがとうございます
ずっと元気で長生きしていね



私のおじいちゃんとおばあちゃん

義務教育学校五年



さん
(街道)

私のおじいちゃんとおばあちゃんは、大仙市に住んでいるのでふだんはいっしょにくらしています。だから、遊びに行くときはとてもうれしいです。私が遊びに行くとき「待ってだよ。」と、いつもうれしそうにげん間で出かけてくれます。そんな二人が私はとても大好きです。

おじいちゃんは、写真をとるのが好きです。いつも自然の風景の写真をとったり、私が遊びに行ったときは、私の写真をたくさんとったりします。とってくれた写真はとてもきれいで、私も写真をこんな風にきれいにのりたいたいと思います。熱心に写真をとるおじいちゃんは、写真をとることが大好きなんだなあと思いました。

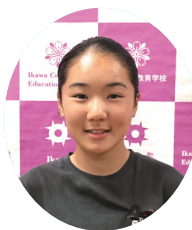
おばあちゃんは、とても心配性です。いつも会って話しをすると、「何か困ったことはない。」と聞かれます。私が「大丈夫だよ。」と答えても、話すたびに聞かれます。でも、私のことを本当に心配してくれているんだと思います。

いつも、おじいちゃんとおばあちゃんはお正月になると、たくさんおこづかいをくれます。そのお金でほしい物を買うのはとても楽しいです。

二人とも、いつも一番に私達のことを考えてくれて本当にありがとうございます。これからも病気やけがに気がついて元気で長生きしてください。これから、ずっとずっと大好きです。

大好きなおじいちゃんおばあちゃん

義務教育学校五年



さん
(さくら)

私はおばあちゃん、おじいちゃんといっしょにすんでいます。

たんじょうびには必ずプレゼントをくれます。お正月やがんばったときには、おこづかいをくれます。

おばあちゃんは、さいほうがとくいです。私にきんちゃくや布のバッグを作ってくれています。たまーに洋服を作っています。

おじいちゃんは、野菜とお花を育てるのがとくいです。毎朝、野菜とお花に水をかけたり、お世話をしています。おじいちゃんの育てたきゅうりやおくらは歯ごたえがよくておいしいです。

でよく食べます。

おじいちゃんおばあちゃんは、毎日ママのかわりに夜ごはんを作ってくれています。私は、特にえびフライが大好きです。ほかの料理も全部おいしいです。

おばあちゃんは、私のへやがきたなくて、たまにかたづけられます。だからこれからは、おばあちゃんがかたづけしてくれる前に自分でかたづけま

す。おばあちゃんおじいちゃんいつもなにかを買ってくれたり、ごはんを作ってくれてありがとうございます。二人のたんじょうびに何かプレゼントしたいと思っています。

ソフトボールの試合の応援いつもありがとうございます。

これからも、ぜったいに元気でいて、ずっと、ずっと長生きしてください。



僕のスーパーおじいさん

義務教育学校八年



●●●●●さん
(小竹花)

僕はおじいさんとおばあさんと一緒に暮らしています。

僕のおじいさんはさくらサポートチームで学校のある日は送迎の車から降りる児童・生徒の安全とバス通学をしている児童・生徒の安全を守るために見守りをしています。その他にも不審者から身を守るための講習で劇をしたり、自転車の乗り方の講習でも色々教えたりしています。僕はおじいさんがさくらサポートチームに入ったのは僕が生まれるずっと前からだと聞いた時、子供たちのために長い年月ボランティアしていたのだと知っておじいさんを心から尊敬しました。

そんなおじいさんは、家では発明家のように物を作ったりします。例えば僕の家のでらんだを透明な板で囲い、雨の日でもおばあさんが庭を楽しめるようにとおじいさんが全部考えて設計して作りました。家の中であったら便利な物があれば自分で作り上げるのは本当にすごいと思います。また、僕の家では畑をしていますがおばあさんと一緒においしい野菜を作るため色々と

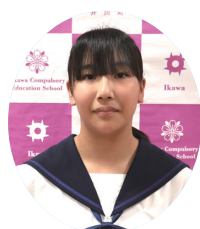
方法を考えて育てています。僕は毎年おいしい野菜を食べることができて幸せです。

僕のおじいさんは何でもやれるスーパーマンです。僕も大人になったらおじいさんのような人になりたいです。

おじいさんとおばあさんの

好きなこと

義務教育学校八年



●●●●●さん
(羽立)

私のおじいさんは、スポーツ観戦が大好きです。テレビに入るスポーツ観戦はもちろん好きですが、お兄さんがしている野球や私がしている卓球を毎回気にかけて声をかけてくれます。試合に勝ったときは、一緒に喜び、負けたときは、「次は頑張ろう」と励ましてくれます。前までは、暑い中でもお兄さんの野球を見に行つて応援してくれました。家に帰ってから野球の試合を振り返って話していました。今は、体調が悪くて中マスボール観戦ができなくなってしまうことが、試合のことをお兄さんや私に聞いて楽しそうに話をしてしています。中々外に出られなくなってしまうけど私は試合に勝つていい結果をおじいさんに報告し

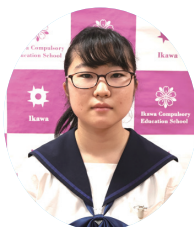
たいので、いつまでも元気でいてくれるといいなと思います。

私のおばあさんは、朝早起きをしてラジオ体操を毎日やっています。七八年間ずっとかかさずにラジオ体操をして、健康を保っています。同じことを何年間も続けるということは、とてもすごいことだと思います。おばあさんは健康のために「畑仕事をするんだよ」と言っていました。畑仕事では力仕事もあると思うけど、体を大切にしてください。

私のおじいさんとおばあさんはとても孫思いです。何かがあればすぐに心配してくれる優しいおじいさんとおばあさんです。ずっと元気でいてほしいと思います。

祖父母の優しい愛

義務教育学校八年



●●●●●さん
(寺沢)

私の祖父母は、私が小さいころから面倒を見てくれています。私は十四年間、父と母だけでなく、祖父母の優しい愛をもらって育ってきました。その優しい愛は、私が中学生になっても、というより、心が成長した中学生になつてからのの方が感じるようになった気がします。

例えば、私は吹奏楽部に所属していて、夏にはコンクール、冬にはアンサンブルコンテストがあります。その両方に、祖父母は来てくれました。私達の、たった六分間の演奏を足腰が痛くても聴きにきてくれたのです。中学生になる前は一緒に旅行に行つて楽しいね、と話していたけれど、こうして自分のために何かをしてもらうことは当たり前ではない、感謝しなければいけないことだと知ることができました。同時に、そこに祖父母の愛を感じました。

部活が忙しくなってきたり、テスト期間になつたりすると、祖父母になかなか会いにいけなくなります。部活や勉強が嫌になるときもあります。それでも、祖母はメールで、メールが苦手な祖父は電話で、「がんばれ、真帆ならできるよ。」と、そのとき一番欲しい言葉をくれます。料理が得意な祖母は、私の大好きな唐揚げや煮付けをこちそうしてくれることもあります。祖母の料理も好きですが、たまに祖父が作ってくれるチャーハンや餃子もとても大好きです。二人の料理には、母とはまた違ったあたたかさ、優しさがあつて、そこにもまた愛を感じます。おじいちゃん、おばあちゃん。これからも優しくあつたかい二人でいてね。愛してるよ。